



高品質翻訳の前提となる翻訳・編集工程

- 翻訳者は、対象専門分野についてはある程度の専門知識を持たないといけない。
- 上席翻訳者は、対象分野に精通していないといけない上、日本語・英語においても、翻訳者以上の力を要求される。
- 編集責任者は、編集ガイドラインに沿って英文の表現統一、品位統一を図る。ガイドラインは、上席翻訳者・お客さんと共同で、できる限り前もって作成する。
- 翻訳に出した後の、原文への変更を最小限に止めることが、訳文品位を高める効果があるため、日本語の原文を十分に練り直し、部外者にも通じる平明な文にした上で翻訳に出すことが肝要です。
- 分量が約 300pp/月以下の場合、上席翻訳者と編集責任者とを一人でまかなえます。

上記がうまく機能する前提

- 用語集のようなものを先に翻訳する。
- 日英対応用語集という土台から始まって、翻訳用の用語集（動詞を含めて）を翻訳作業の一環として作っていく。（お客様の協力も必要。）